

* JOB NO. *

15

スポーツ・福祉ブランド製品の製造

スポーツ・福祉ブランド製品の設計開発

●営業 ●製造 ●デザイナー ●お客様相談室
●Webエンジニア ●総務

この仕事のキーワード

☐ メーカー
☐ 設計
☐ 商品開発
☐ アイデア
☐ ものづくり
☐ ブランド

こんな人に向いています

☐ アイデアにつながる情報を得るためのアンテナが高い
☐ 発想力が豊か
☐ 人と協力しものごとに取り組める
☐ 新しいものを創る意欲がある

職場ではこんな人も働いています



自分が設計したものが形になり
人が使う姿を見られるのが喜びです

設計の仕事は、まっさらなパソコンの画面に線を一本引くところから始まり、それが構想図になり設計図になります。アイデアを生み出すために頭の中では常に製品のことを考えていて、当社が持っているノウハウに別の何かを掛け合わせているうちに「こんなものを作りたい!」という発想がわいてきます。設計図が実際の製品になるまでには、営業部のリサーチや提案、製造部の生産活動など、たくさんの人の力が必要です。

入社10年目
小松さん

私がこの仕事に就いたきっかけ

幼稚園の頃から将来は発明家になるのが夢でした。たくさんの人に喜ばれる製品作りに関わりたくてメーカーに入社しました。自分が設計した製品を使っている人を見ると、人の役に立っているんだと実感できて嬉しくなります。



スポーツ・福祉ブランド製品の設計開発の仕事内容

製品開発・設計

杖を作る場合、軽くて持ちやすい杖、折りたためる杖など、お客様がどんな杖を必要としているかを考えます。デザインや機能が決まったら、パソコンのソフトを使って設計し、試作して使いやすいかどうかを確認します。



材料試験

使う素材が適切かどうかを調べます。たとえば、持ち手に使うプラスチックが十分に強い、長時間使っても疲れにくいかなど、様々なテストを行い、安全で長持ちするかどうかを確認します。



生産技術開発・品質管理

製品を効率よく作るための方法や製造に使う機械を考えます。工場での作業の流れを改善し、品質を保ちながら効率よく作れるように工夫します。また、製品の安全性を確認し、お客様の手に渡るまでの品質管理も行います。



必要な資格・スキル

- 必要な資格は特にありませんが、アイデアを生み出し、それを具体的な形にする力が求められます。
- ユーザーが欲しいものを作るために、今流行っているもの、人気なものに興味を持つことが大切です。

株式会社シナノ

佐久市岩村田1104-1 TEL/0267-67-3321
創業/1919年 従業員数/49名



スキーポール

日本人の体型に合わせて、使いやすい握心地やサイズを追求しています。国内販売シェアナンバー1で、有名なトップ選手から一般のユーザーまで幅広く支持されています。



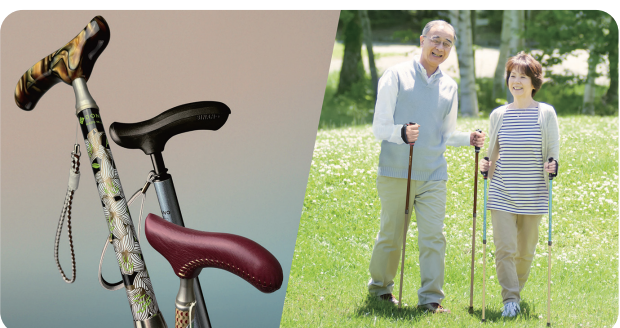
トレッキングポール

スキーポールの製造技術を生かし、製造を開始。スキーポールと同じく日本人に使いやすいよう設計しています。壊れても修理ができて長く使える点がシナノ製品の強みです。



歩行杖・ウォーキングポール

杖をブランドとして確立しようと、自社の杖の専門店を3店舗運営しています。毎日使うものなので耐久性はもちろん、選ぶのが楽しくなるようなデザイン性にもこだわっています。



キャンプ用品

傷やサビに強くなるアルマイト加工や曲面印刷など、もともと持っていたポール加工技術を活用して2020年に始めた新事業です。社員たちが使いたい製品を作っています。



変化・挑戦・成長を大切にし、商品を通して楽しさと健康を提供する100年企業

当社は、日本にスキーが伝わってまだ間もない1919年(大正8年)に創業して以来、スキーポールの製造を100年以上続けてきました。長い間続けてこられたのは、時代に合わせて変化することを恐れず、新しい分野に挑戦し成長を続けてきたから。この先もオンリーワンのものづくりで、多くの人の健康づくりや日々の楽しみに貢献していきます。

